東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2020年12月3日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1.G グレード 0件
- 2.G グレード 0件
- 3.G グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	ストームドレン処理系収集ポンプ(A)点検時、電動機の振動が管理値を逸脱していることを確認した。当該事象の原因を調査し電動機を修理。	2020/11/27	
2	2号機	高電導度廃液系硫酸注入ポンプ(1)(2)中和装置吐出流量が操作画面上から流量調整操作できないことを確認した。当該計器を点検・修理。	2020/12/01	
3	3号機	サービス建屋管理区域入退域更衣室において、警報付きポケット線量計(1台)が充電中に警報を発生したため確認したところ、液晶画面が消失し充電できないことを確認した。当該線量計の使用を禁止し原因を調査。	2020/11/25	
4	7号機	原子炉建屋天井クレーン位置検出スイッチのレバーが折損していることを確認した。当該機器を交換。	2020/11/27	